

一級河川太田川水系 ^{はちまんがわ}八幡川放水路 河川トンネル点検に における事故の発生について

1 要旨

一級河川太田川水系八幡川トンネル放水路の点検業務において発生した事故について報告する。

2 事故内容

- (1)発生日時：令和4年5月16日(月)10時30分ごろ
- (2)発生場所：一級河川太田川水系 八幡川トンネル放水路入口（広島市西区己斐上一丁目）
- (3)発生状況：八幡川トンネル放水路入口付近へクレーン付きトラックで点検に使用する高所作業車を降ろす作業中、高さ約18mから下請業者の作業員2名が、トラックとともに河川内に転落した。その場で作業員2名の死亡が確認された。
- (4)被災者：下請業者の作業員2名（34歳と50歳）
- (5)原因：調査中

3 業務概要

- (1)業務名：一級河川太田川水系 八幡川放水路 河川トンネル詳細点検業務委託
- (2)点検内容：トンネル放水路内の目視による点検及び打音検査等
- (3)発注者：広島県西部建設事務所
- (4)受注業者：(株)ヒロコン 広島支社
- (5)下請業者：(有)ワールドクリエイティブグループ

4 事務所の対応状況（5月18日12時時点）

- (1)広島西警察署の要請により業務関連書類を提出
- (2)広島中央労働基準監督署の要請により放水路の図面を提出予定
- (3)受注業者に当時の状況等を聞き取り調査中
- (4)転落したトラックから漏れたオイルを回収するための吸着マットを設置
- (5)壊れたフェンス部に仮設の防護柵を設置

5 関係機関の対応状況

- (1)広島西警察署：5月16日に現場検証を実施
- (2)広島中央労働基準監督署：発注者及び受注業者に聞き取り調査中

6 再発防止の対応状況

建設事業者や測量・建設コンサルタント等の関係団体及び県の発注機関に対し、5月17日付で安全管理を徹底するよう周知した。

